



プログラミングガイド

HP RP9リテール版一体型2 × 20ディスプレイ
HP ElitePOS 2 × 20ディスプレイ

© Copyright 2017, 2016 HP Development Company, L.P.

本書の内容は、将来予告なしに変更されることがあります。HP製品およびサービスに対する保証は、当該製品およびサービスに付属の保証規定に明示的に記載されているものに限られます。本書のいかなる内容も、当該保証に新たに保証を追加するものではありません。本書に記載されている製品情報は、日本国内で販売されていないものも含まれている場合があります。本書の内容につきましては万全を期しておりますが、本書の技術的あるいは校正上の誤り、省略に対して責任を負いかねますのでご了承ください。

改訂第2版：2017年8月

改訂第1版：2016年7月

初版：2016年1月

製品番号：843781-293

目次

第1章 はじめに	2
1.1 特徴	2
第2章 全般的な仕様	3
2.1 LCDパネル モジュール	3
2.1.1 LM940.....	3
2.1.2 TD620.....	3
2.2 電気4	4
2.2.1 LM940.....	4
2.2.2 TD620.....	4
2.3 全体の寸法	4
2.3.1 LM940.....	4
2.3.2 TD620.....	4
2.4 環境4	4
2.5 ドライバー インターフェイス	5
2.6 ユーザー設定	5
2.6.1 機能設定.....	5
第3章 コマンドの説明	7
3.1 コマンドセット.....	7
3.1.1 ULTIMATEコマンドモード	7
3.1.2 UTC標準コマンドモード.....	9
3.1.3 UTC拡張コマンドモード.....	10
3.1.4 AEDEXコマンドモード.....	10
3.1.5 ADM788コマンドモード.....	10
3.1.6 DSP800コマンドモード.....	11
3.1.7 CD5220コマンドモード.....	12
3.1.8 EMAXコマンドモード.....	14
3.1.9 LOGICコマンドモード.....	15
3.1.10 コマンドモード.....	16
第4章 文字セット	18
4.1 米国/標準文字セット (20h ~ 7Eh)	18
4.2 国際文字の選択	18

第1章 はじめに

1.1 特徴

- HP RP9 (LM940) モデルのカスタマー ディスプレイは、3種類の表示パターンを備えた液晶ディスプレイ (LCD) です。
 1. 20列2行 (各列16 × 16ドット)。
 2. 10列1行 (各列32 × 32ドット)。
 3. True Graphic Mode (320 × 32ドット)。
- HP ElitePOS (TD620) モデルのカスタマー ディスプレイは、3種類の表示パターンを備えた薄膜トランジスタ液晶ディスプレイ (TFT LCD) です。
 1. 英数字および複合語 (2バイト) : 20桁 × 2行。
 2. 20列2行 (各列24 × 32ドット)。
 3. True Graphic Mode (480 × 64ドット)。
- LCD (LM940) は、青白色の蛍光色で明瞭に読みやすく表示できます。
- TFT (TD960) は、フォントまたは文字の色を任意のRGB色に変更できます。
- このカスタマー ディスプレイのインターフェイスは、仮想RS - 232ポート対応のUSBです。ボーレートは選択できます (初期設定は9,600 bps)。
- このカスタマー ディスプレイでは、ユーザー定義の文字セットおよび国際文字セットを標準で使用できます。
- このカスタマー ディスプレイは10種類のコマンドモードに対応しています (初期設定はULTIMATE)。
- このカスタマー ディスプレイにはUSBポート接続から電源を供給します。
- 多機能のセットアップユーティリティを使用して、「ようこそ」メッセージや複数コードページの設定、さらに詳細な設定も含めて、さまざまな設定を簡単に構成できます。
- 水気のある場所や湿りやすいカウンターのような場所に設置された場合でもディスプレイ下部からの損傷を防止するために特別に設計されています。

注意

1. このマニュアルは、このマニュアルに記載されている製品にのみ適用されます。
2. このマニュアルは、これより前または後の製品には適用されない場合があります。
3. このマニュアルは予告なしに変更されることがあります。このマニュアルの最新版については、HPのサポートWebサイト、<https://support.hp.com/jp-ja/> を参照してください。

第2章 全般的な仕様

2.1 LCDパネル モジュール

2.1.1 LM940

項目	標準値	単位
ドット数	320 × 32ドット	---
外形寸法	150 (長さ) × 34.9 (幅) × 6.4	mm
表示領域	144.8 (長さ) × 22.44 (幅)	mm
動作領域	142.7 (長さ) × 19.82 (幅)	mm
ドットサイズ	0.446 (長さ) × 0.62 (幅)	mm
ドットピッチ	0.426 (長さ) × 0.6 (幅)	mm
LCDの種類	STNネガティブ透過型 (LCDの製造では、多少の色の差が生じる場合があります。HPでは、同じ製造バッチ内でのみ、色の差がないことを保証できます)	
駆動方法	LCDモジュール：1/64デューティー、1/9バイアス	
LEDの色	LED、白	
コントローラーIC	ST7586S-G4	

2.1.2 TD620

項目	標準値	単位
ドット数	480 × 64ドット	---
外形寸法	148.9 (横) × 29.1 (奥行き) × 3.35 (縦)	mm
表示領域	135.28 (幅) × 19.0 (長さ)	mm
動作領域	134.28 (幅) × 18.0 (長さ)	mm
ドットサイズ	0.279 (横) × 0.281 (縦)	mm
ドットピッチ	0.426 (長さ) × 0.6 (幅)	mm
LCDの種類	a-Si TFT、通常は白色、透過型 (LCDの製造では、多少の色の差が生じる場合があります。HPでは、同じ製造バッチ内でのみ、色の差がないことを保証できます)	
駆動方法	LCDモジュール：1/64デューティー、1/9バイアス	
LEDの色	LED、白	
コントローラーIC	ST7586S-G4	

2.2 電気

2.2.1 LM940

中央制御装置	CPU : MB9BF306N ROM : 512KのROM RAM : 64KのSRAM
速度	CPU : 80 MHz
コネクタ	6ピンUSB
電源	5 V USB電源

2.2.2 TD620

中央制御装置	CPU : LBCP1028A ROM : 128KのROM RAM : 64KのSRAM
速度	CPU : 80 MHz
コネクタ	6ピンUSB
電源	5 V USB電源

2.3 全体の寸法

2.3.1 LM940

寸法	220 (幅) × 101 (高さ) × 69.2 (奥行き)
視角	6時
水平回転	最大355度
質量	約980グラム

2.3.2 TD620

寸法	157.47 (幅) × 34.47 (高さ) × 12.9 (奥行き)
視角	$\theta_L \phi=180$ 度 (9時) : 70度 $\theta_R \phi=0$ 度 (3時) : 70度 $\theta_T \phi=90$ 度 (12時) : 50度 $\theta_B \phi=270$ 度 (6時) : 70度
質量	約110グラム

2.4 環境

動作温度	+10 ~ +40°C
保管温度	-10 ~ +50°C
相対湿度	0 ~ 90% RH

2.5 ドライバー インターフェイス

インターフェイス	USB
----------	-----

2.6 ユーザー設定

仮想RS232ポートの初期設定のプロトコルは、9600 bps、パリティなし、データビット8、ストップビット1、DTR/DSR制御ありです。

2.6.1 機能設定

スイッチなし、すべてのユーザー設定はアプリケーションプログラム（AP）で実行されます。

(I) ボーレートの選択

機能の説明：ボーレート（bps）
9600
19200

(II) コマンドの種類を選択

機能の説明：ソフトウェアで定義される
コマンドの種類の16進コード

モードタイプ	16進
ULTIMATE（初期設定）	00
UTC標準	02
UTC拡張	03
AEDEX	04
ADM788	05
DSP800	06
CD5220	07
EMAX	08
LOGIC CONTROL	09
LD540	0A

(III) コードページ一覧

ファームウェア1.58.2						
10進	16進	コードページ		10進	16進	コードページ
0	0x00	CP437		34	0x22	CP855
1	0x01	カタカナ		35	0x23	CP861
2	0x02	CP850		36	0x24	CP862
3	0x03	CP860		37	0x25	CP864
4	0x04	CP863		38	0x26	CP869
5	0x05	CP865		45	0x2D	CP1250
11	0x0B	CP851		46	0x2E	CP1251
12	0x0C	CP853		47	0x2F	CP1253
13	0x0D	CP857		48	0x30	CP1254
14	0x0E	CP737		49	0x31	CP1255
16	0x10	CP1252		50	0x32	CP1256
17	0x11	CP866		51	0x33	CP1257
18	0x12	CP852		52	0x34	CP1258
19	0x13	CP858		241	0xF1	CP950
20	0x14	CP874		242	0xF2	CP936
32	0x20	CP720		243	0xF3	CP949
33	0x21	CP775		244	0xF4	CP932

第3章 コマンドの説明

3.1 コマンドセット

3.1.1 ULTIMATEコマンドモード

コマンド	16進	機能の説明
HT	09	カーソルを右に移動
BS	08	カーソルを左に移動
US LF	1FOA	カーソルを上移動
LF	0A	カーソルを下移動
US CR	1F0D	カーソルを最も右の位置に移動
CR	0D	カーソルを最も左の位置に移動
HOM	0B	カーソルをホーム位置に移動
US B	1F42	カーソルを最も下の位置に移動
US \$xy	1F24xy	カーソルを指定した位置に移動 $1 \leq x$ (列) ≤ 20 、 $1 \leq y$ (行) ≤ 2
US Cn	1F43n	カーソル表示を選択/キャンセル n=0: キャンセル、n=1: 選択
CLR	0C	表示画面をクリア
CAN	18	カーソル行をクリア
US Xn	1F58n	輝度を調整 $1 \leq n \leq 4$
US En	1F45n	表示画面を点滅 $0 \leq n \leq 255$ (n*50ミリ秒) ON/ (n*50ミリ秒) OFF n=0: 点滅をキャンセル n=255: 表示をオフ
ESC @	1B40	表示を初期化
ESC tn	1B74n	文字コード表を選択
ESC Rn	1B52n	国際文字セットを選択
US rn	1F72n	反転文字を選択/キャンセル n=0: キャンセル、n=1: 選択
US MD1	1F01	上書きモードを指定
US MD2	1F02	垂直スクロールモードを指定
US MD3	1F03	水平スクロールモードを指定
ESC & snm [a(pl..p5)](m-n+1)	1B26snm [a(pl..p5)](m-n+1)	ダウンロード文字を定義 s=1、 $32 \leq n \leq m \leq 126$ 、a=5 (p1..p5=パターン1..パターン5)
ESC ?n	1B3Fn	ユーザー定義文字をキャンセル $32 \leq n \leq 126$ (n=文字コード)
ESC %n	1B25n	ダウンロード文字セットを選択/キャンセル n=0: キャンセル、n=1: 選択
ESC Wns (x1 y1 x2 y2)	1B57ns (x1 y1 x2 y2)	ウィンドウの範囲を指定/キャンセル n=1、2、3、4 (4つのウィンドウ)、 s=0、1 (無効、有効) $1 \leq x1 \leq x2 \leq 20$ (列)、 $1 \leq y1 \leq y2 \leq 2$ (行)

ESC = n	1B 3D n	周辺機器を選択 n=1: プリンター、n=2: ディスプレイ、 n=3: プリンターおよびディスプレイ
US:	1F 3A	マクロ定義の開始/終了位置を設定
US ^ n m	1F 5E n m	マクロを実行および終了 $0 \leq (n,m) \leq 255$ n: 文字を表示する時間間隔をn*50ミリ秒の単位で指定 m: マクロの実行間隔をm*50ミリ秒ごとに指定
US @	1F 40	セルフテストを実行
US T h m	1F 54 h m	表示時間: $0 \leq h \leq 23, 0 \leq m \leq 59$
ESC % n	1B 25 n	ダウンロード文字セットを選択/キャンセル n=0: キャンセル、n=1: 選択
ESC W n s (x1 y1 x2 y2)	1B 57 n s (x1 y1 x2 y2)	ウィンドウの範囲を指定/キャンセル n=1, 2, 3, 4 (4つのウィンドウ)、 s=0, 1 (無効、有効) $1 \leq x1 \leq x2 \leq 20$ (列)、 $1 \leq y1 \leq y2 \leq 2$ (行)
ESC = n	1B 3D n	周辺機器を選択 n=1: プリンター、n=2: ディスプレイ、n=3: プリンターおよびディスプレイ
US:	1F 3A	マクロ定義の開始/終了位置を設定
US ^ n m	1F 5E n m	マクロを実行および終了 $0 \leq (n,m) \leq 255$ n: 文字を表示する時間間隔をn*50ミリ秒の単位で指定 m: マクロの実行間隔をm*50ミリ秒ごとに指定
US T h m	1F 54 h m	時刻を表示する $0 \leq h \leq 23, 0 \leq m \leq 59$
US U	1F 55	タイムカウンターを表示
ESC u A..CR	1B 75 41 [data x 20] 0D	上の行に表示
ESC u B..CR	1B 75 42 [data x 20] 0D	下の行に表示
ESC u D..CR	1B 75 44 [data x 45] 0D	上の行のメッセージを連続スクロール
ESC u E..CR	1B 75 45 hh ':' mm 0D	24時間表示で時刻を設定して表示 $0 \leq h, m \leq 9$
ESC u F..CR	1B 75 46 [data x 45] 0D	上の行のメッセージを1回スクロール
ESC u 1..CR	1B 75 49 [data x 40] 0D	2行に表示
ESC [D	1B 5B 44	カーソルを左に移動
ESC [C	1B 5B 43	カーソルを右に移動
ESC [A	1B 5B 41	カーソルを上移動
ESC [B	1B 5B 42	カーソルを下移動
ESC [H	1B 5B 48	カーソルをホーム位置に移動
ESC [L	1B 5B 4C	カーソルを最も左の位置に移動
ESC [R	1B 5B 52	カーソルを最も右の位置に移動
ESC [K	1B 5B 4B	カーソルを最も下の位置に移動
ESC l x y	1B 6C x y $1 \leq x \leq 20, y = 1, 2$	カーソルを指定した位置に移動

* 国際文字セット表

ファームウェア1.58.2

0x00	米国
0x01	フランス
0x02	ドイツ
0x03	英国
0x04	デンマークI
0x05	スウェーデン
0x06	イタリア
0x07	スペインI
0x08	日本
0x09	ノルウェー
0x0A	デンマークII
0x0B	スペインII
0x0C	ラテンアメリカ
0x0D	韓国
0x0E	スロベニア/クロアチア
0x0F	中国
0x10	ベトナム
0x11	アラビア

3.1.2 UTC標準コマンドモード

コマンド	16進	機能の説明
BS	08	バックスペース
HT	09	水平タブ
LF	0A	ラインフィード
CR	0D	キャリッジリターン
DC0 p	10 p	カーソルを指定した位置に移動 $0 \leq p \leq 39$ (「列の文字位置表」を参照してください)
DC1	11	上書き表示モード
DC2	12	垂直スクロールモード
DC3	13	カーソルをオン
DC4	14	カーソルをオフ
ESC d	1B 64	UTC拡張モードに変更
US	1F	表示をクリア

列の文字位置表 (10進数)

列1	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19
列2	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39

列の文字位置表 (16進数)

列1	00	01	02	03	04	05	06	07	08	09	0A	0B	0C	0D	0E	0F	10	11	12	13
列2	14	15	16	17	18	19	1A	1B	1C	1D	1E	1F	20	21	22	23	24	25	26	27

3.1.3 UTC拡張コマンドモード

コマンド	16進	機能の説明
ESC u A..CR	1B 75 41 [data x 20] 0D	上の行に表示
ESC u B..CR	1B 75 42 [data x 20] 0D	下の行に表示
ESC u D..CR	1B 75 44 [data x 45] 0D	上の行のメッセージを連続スクロール
ESC u E..CR	1B 75 45 hh ':' mm 0D	24時間表示で時刻を設定して表示 $0 \leq h, m \leq 9$
ESC u F..CR	1B 75 46 [data x 45] 0D	上の行のメッセージを1回スクロール
ESC u H..CR	1B 75 48 n m 0D	アテンションコードを変更 $32 \leq n, m$ (初期設定のアテンションコードは、 $n=1Bh, m=75h$)
ESC u 1..CR	1B 75 49 [data x 40] 0D	2行に表示
ESC RS..CR	1B 0F 0D	UTC標準モードに変更

3.1.4 AEDEXコマンドモード

コマンド	16進	機能の説明
! # 1..CR	21 23 31 [data x 20] 0D	上の行に表示
! # 2..CR	21 23 32 [data x 20] 0D	下の行に表示
! # 4..CR	21 23 34 [data x 45] 0D	上の行のメッセージを連続スクロール
! # 5..CR	21 23 35 hh ':' mm 0D	24時間表示で時刻を設定して表示 $0 \leq h, m \leq 9$
! # 5 CR	21 23 35 0D	24時間表示で時刻を表示
! # 6..CR	21 23 36 [data x 45] 0D	上の行のメッセージを1回スクロール
! # 8..CR	21 23 38 n m 0D	アテンションコードを変更 $32 \leq n, m$ (初期設定のアテンションコードは、 $n="!", m="#"$)
! # 9..CR	21 23 39 [data x 40] 0D	2行に表示

3.1.5 ADM788コマンドモード

コマンド	16進	機能の説明
CLR	0C	表示をクリア
CR	0D	キャリッジリターン
SLE1	0E	上の行をクリアし、カーソルを上の行の最も左に移動
SLE2	0F	下の行をクリアし、カーソルを下の行の最も左に移動
DC0	10 n	ピリオドを上行の末尾からn番目の位置に設定 ($1 \leq n \leq 7$)
DC1	11 n	行の点滅を設定 $n=1$: 上の行 $n=2$: 下の行
DC2	12 n	行の点滅をクリア $n=1$: 上の行 $n=2$: 下の行
SF1	1E	フィールド1をクリアし、カーソルをフィールド1の先頭に移動
SF2	1F	フィールド2をクリアし、カーソルをフィールド2の先頭に移動

3.1.6 DSP800コマンドモード

コマンド	16進	機能の説明
EOT SOH In ETB	04 01 49 n 17	国際文字セットを選択
EOT SOH P n ETB	04 01 50 n 17	カーソルを指定した位置に移動 ($31 \leq n \leq 58$)
EOT SOH C n m ETB	04 01 43 n m 17	位置nから位置mまでの表示範囲をクリアし、 カーソルを位置nに移動 ($31 \leq n \leq m \leq 58$)
EOT SOH S n ETB	04 01 53 n 17	デモ表示用に、現在表示されているデータ (40文字) をn番目のレイヤーに保存 ($1 \leq n \leq 3$ 、nでレイヤー1、2、または3を指定)
EOT SOH D n m ETB	04 01 44 n m 17	保存されているデータを表示 ($1 \leq n \leq 3$ 、nでレイヤー1、2、または3を指定)、 「m」は無視できる
EOT SOH A n ETB	04 01 41 n 17	輝度の調整 : $1 \leq n \leq 4$
EOT SOH = n ETB	04 01 3D n 17	周辺機器を選択 n=1 : プリンター、n=2 : ディスプレイ
EOT SOH % ETB	04 01 25 17	表示を初期化

* 国際文字セット表

ファームウェア1.58.2

16進	国または地域
0x30	米国
0x31	フランス
0x32	ドイツ
0x33	英国
0x34	デンマークI
0x35	スウェーデン
0x36	イタリア
0x37	スペイン
0x38	日本
0x39	ノルウェー
0x3A	デンマークII

3.1.7 CD5220コマンドモード

コマンド	16進	機能の説明
ESC DC1	1B 11	上書きモード
ESC DC2	1B 12	垂直スクロールモード
ESC DC3	1B 13	水平スクロールモード
ESC Q A CR	1B 51 41 [N]20 0D	文字列の表示モードを設定し、文字列を上の行に書き込み
ESC Q B CR	1B 51 42 [N]20 0D	文字列の表示モードを設定し、文字列を下の行に書き込み
ESC Q D CR	1B 51 44 [N]m20 0D	上の行のメッセージを連続スクロール ($m < 40$)
ESC [D	1B 5B 44	カーソルを左に移動
BS	08	カーソルを左に移動
ESC [C	1B 5B 43	カーソルを右に移動
HT	09	カーソルを右に移動
ESC [A	1B 5B 41	カーソルを上に移動
ESC [B	1B 5B 42	カーソルを下に移動
LF	0A	カーソルを下に移動
ESD [H	1B 5B 48	カーソルをホーム位置に移動
HOM	0B	カーソルをホーム位置に移動
ESC [L	1B 5B 4C	カーソルを最も左の位置に移動
CR	0D	カーソルを最も左の位置に移動
ESC [R	1B 5B 52	カーソルを最も右の位置に移動
ESC [K	1B 5B 4B	カーソルを最も下の位置に移動
ESC l x y	1B 6C x y	カーソルを指定した位置に移動 ($1 \leq x \leq 20$ (列)、 $y = 1, 2$ (行))
ESC @	1B 40	表示を初期化
ESC W s x1 x2 y	1B 57 s x1 x2 y	水平スクロールモードでウィンドウの範囲を有効化または無効化 $s = 0, 1$ (無効、有効) $1 \leq x1 \leq x2 \leq 20$ (列)、 $y = 1, 2$ (行)
CLR	0C	表示画面をクリアし、文字列モードをクリア
CAN	18	カーソル行をクリアし、文字列モードをクリア
ESC * n	1B 2A n	輝度を調整 $1 \leq n \leq 4$
ESC & s n m [a(pl..p5)] (m-n+1)	1B 26 s n m [a(pl..p5)] (m-n+1)	ダウンロード文字を定義 $s = 1, 32 \leq n \leq m \leq 126, a = 5$ (p1..p5 = パターン1..パターン5)
ESC ? n	1B 3F n	ダウンロード文字を削除 $32 \leq n \leq 126$ ($n =$ 文字コード)
ESC % n	1B 25 n	ダウンロード文字セットを選択/キャンセル $n = 0$: キャンセル、 $n = 1$: 選択
ESC _ n	1B 5F n	カーソルをオン/オフに設定 $n = 0, 1$ (オフ、オン)
ESC f n	1B 66 n	国際フォントセットを選択
ESC c n	1B 63 n	フォント、ASCIIコード、またはJISコードを選択
ESC = n	1B 3D n	周辺機器を選択 $n = 1$: プリンター、 $n = 2$: ディスプレイ、 $n = 3$: プリンターおよびディスプレイ

(備考)

- * 「ESCQA」または「ESCQB」コマンドを使用している場合、この2つのコマンドをターミナルプリンター（TP 2688またはTP3688）と組み合わせて使用できます
- * 「ESCQA」または「ESCQB」コマンドを使用している場合、「CLR」または「CAN」以外のコマンドを使用して動作モードを変更することはできません
- * 「ESCQD」コマンドを使用している場合、新しいコマンドを受信し、上の行をクリアし、カーソルを上
の行の最も左の位置に移動するまで、上の行のメッセージはスクロールを続けます

*** 国際文字セット表**

ファームウェア1.58.2

n		国
16進	10進	
0x41	A	米国
0x46	F	フランス
0x47	G	ドイツ
0x55	U	英国
0x44	D	デンマークI
0x57	W	スウェーデン
0x49	I	イタリア
0x53	S	スペイン
0x4A	J	日本
0x4E	N	ノルウェー
0x45	E	デンマークII
0x4C	L	スラブ語
0x52	R	ロシア

3.1.8 EMAXコマンドモード

コマンド	16進	機能の説明
ESC DC1	1B 11	上書きモード
ESC DC2	1B 12	垂直モード
ESC DC3	1B 13	水平スクロールモード
ESC [D	1B 5B 44	カーソルを左に移動
BS	08	カーソルを左に移動
ESC [C	1B 5B 43	カーソルを右に移動
HT	09	カーソルを右に移動
ESC [A	1B 5B 41	カーソルを上移動
ESC [B	1B 5B 42	カーソルを下移動
ESC [H	1B 5B 48	カーソルをホーム位置に移動
HOM	0B	カーソルをホーム位置に移動
ESC [L	1B 5B 4C	カーソルを最も左の位置に移動
CR	0D	カーソルを最も左の位置に移動
ESC [R	1B 5B 52	カーソルを最も右の位置に移動
ESC [K	1B 5B 4B	カーソルを最も下の位置に移動
ESC l x y	1B 6C x y $1 \leq x \leq 20, y = 1, 2$	カーソルを指定した位置に移動
ESC @	1B 40	表示を初期化
CLR	0C	表示画面をクリアし、文字列モードをクリア
CAN	18	カーソル行をクリアし、文字列モードをクリア
ESC * n	1B 2A n $1 \leq n \leq 4$	輝度モード
ESC _ n	1B 5F n $n = 0, 1$	カーソルをオン/オフに設定
ESC f n	1B 66 n	国際フォントを選択
ESC c n	1B 63 n	フォント、ASCIIコード、またはJISコードを選択
ESC = n	1B 3D	周辺機器（プリンターまたはディスプレイ）を選択 n=1：プリンターを有効化、ディスプレイを無効化 n=2：プリンターを無効化、ディスプレイを有効化 n=3：プリンターを有効化、ディスプレイを有効化

3.1.9 LOGICコマンドモード

コマンド	16進	機能の説明
^Q	11	上書きモード
^R	12	垂直モード
^I	09	水平タブ
^H	08	バックスペース
^J	0A	ラインフィード
^M	0D	キャリッジリターン
^S	13	カーソルをオン
^T	14	カーソルをオフ
^P	10	数字を選択 たとえば、10 00 : 上の行の最大有効数字 10 13 : 上の行の最小有効数字 10 14 : 下の行の最大有効数字 10 27 : 下の行の最小有効数字
^_	1F	リセット
^D n	04 n	輝度モード 04 FF : 100%輝度モード 04 60 : 60%輝度モード 04 40 : 40%輝度モード 04 20 : 20%輝度モード

3.1.10 コマンドモード

コマンド	16進	機能の説明
HT	09	カーソルを右に移動（上書きモードでのみ有効）
BS	08	カーソルを左に移動（上書きモードでのみ有効）
CR	0D	カーソルを最も左の位置に移動（上書きモードでのみ有効）
ESC@	1B 40	カスタマーディスプレイを初期状態にし、表示バッファをクリアし、表示モードをシフトモードに切り替え、現在の表示行を上の行に設定
ESCU	1B 55	上の行を現在の行として選択（初期設定）
ESCD	1B 44	下の行を現在の行として選択
ESCA n	1B 41 n	カスタマーディスプレイを有効または無効に設定 n=D：無効、n=E：有効
ESCCrc	1B 43 rc	カーソルを指定した位置に移動（上書きモードでのみ有効） r=U：上の行、 r=D：下の行 1 ≤ c ≤ 20（列番号）
ESCErn	1B 45 rn	指定した行で、特別なエフェクトまたは表示モードを設定
ESCRn	1B 52 n	国際フォントセットを設定
ESC = n	1B 3D n	周辺機器を選択 n=1：プリンター、n=2：ディスプレイ、 n=3：プリンターおよびディスプレイ

(備考) * 「ESCErn」コマンドを使用する場合の、パラメーターの値（16進数）

r	58h = すべての行	n	特別な機能（値は以下のどれか）
	55h = 上の行		30h = シフトモード（初期設定の表示モード）
	44h = 下の行		31h = 回転モード
			32h = 点滅モード（すべての行のみ）
			33h = この行をクリアして、シフトモードに切り替え
			34h = 上書きモード
			35h = 垂直モード

* 国際文字セット表

ファームウェア1.58.2

16進	国または地域
0x00	米国
0x01	フランス
0x02	ドイツ
0x03	英国
0x04	デンマークI
0x05	スウェーデン
0x06	イタリア
0x07	スペインI
0x08	日本
0x09	ノルウェー
0x0A	デンマークII
0x0B	スペインII
0x0C	ラテンアメリカ
0x0D	韓国
0x0E	スロベニア/クロアチア
0x0F	中国
0x10	ベトナム
0x11	アラビア

第4章 文字セット

4.1 米国/標準文字セット (20h ~ 7Eh)

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
20h		!	"	#	\$	%	&	'	()	*	+	,	-	.	/
30h	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	:	;	<	=	>	?
40h	@	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O
50h	P	Q	R	S	T	U	V	W	X	Y	Z	[\]	^	_
60h	`	a	b	c	d	e	f	g	h	i	j	k	l	m	n	o
70h	p	q	r	s	t	u	v	w	x	y	z	{		}	~	

4.2 国際文字の選択

国	23	24	40	5B	5C	5D	5E	60	7B	7C	7D	7E
米国	#	\$	@	[\]	^	`	{		}	~
フランス	#	\$	à	°	ç	§	^	`	é	ù	è	¨
ドイツ	#	\$	§	Ä	Ö	Ü	^	`	ä	ö	ü	ß
英国	£	\$	@	[\]	^	`	{		}	~
デンマークI	#	\$	@	Æ	Ø	Å	^	`	æ	ø	å	~
スウェーデン	#	¤	É	Ä	Ö	Å	Ü	é	ä	ö	å	ü
イタリア	#	\$	@	°	\	é	^	ù	à	ò	è	ì
スペインI	P _t	\$	@	i	Ñ	¿	^	`	¨	ñ	}	~
日本	#	\$	@	[¥]	^	`	{		}	~
ノルウェー	#	¤	É	Æ	Ø	Å	Ü	é	æ	ø	å	ü
デンマークII	#	\$	É	Æ	Ø	Å	Ü	é	æ	ø	å	ü
スペインII	#	\$	á	i	Ñ	¿	é	`	í	ñ	ó	ú
ラテンアメリカ	#	\$	á	i	Ñ	¿	é	ü	í	ñ	ó	ú
韓国	#	\$	@	[₩]	^	`	{		}	~
スロベニア/クロアチア	#	\$	Ž	Š	Đ	Ć	Č	ž	š	đ	ć	č
中国	#	¥	@	[\]	^	`	{		}	~
ベトナム	đ	\$	@	[\]	^	`	{		}	~
スラブ語	#	\$	@	[\]	^	`	{		}	~
ロシア	#	\$	@	[\]	^	`	{		}	~